

令和7年度 法学研究科聴講生出願要項

聴講を希望する者は、あらかじめ聴講希望科目事前調査票（別紙様式3）に希望科目を記入のうえ、令和7年1月10日（金）までに法学研究科大学院掛へ提出すること。希望科目が聴講生を受け入れる科目に該当するかを確認したうえ、その結果を1月20日（月）以降、郵送により通知する。通知を確認後、受け入れに該当する科目について出願すること。

なお、必要と認められる者には試験を実施する。試験の詳細は別途通知する。

1. 出願資格	修士課程科目：大学を卒業した者、令和7年3月31日までに卒業見込みの者及び本研究科においてこれと同等以上の学力があると認めた者。 博士後期課程科目：修士課程を修了した者、令和7年3月31日までに修了見込みの者及び本研究科においてこれと同等以上の学力があると認めた者。 なお、令和7年度大学又は大学院に正規生として在学中の者の出願は認めない。
2. 出願書類	① 法学研究科聴講生入学願書（別紙様式1及び様式2） ② 最終学校卒業証明書（継続者は不要） ③ 入学検定料振込金受付証明書 入学検定料 9,800円（継続者は不要） 振込期間 令和7年1月22日（水）～1月30日（木） （期間外に振り込まれた場合は願書を受理しない） （注1）本研究科所定の振込依頼書のご依頼人欄（3ヶ所）に出願者の氏名等を記入の上、切り離さず金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局は除く。）の窓口を持参して、入学検定料を振り込むこと。ATM（現金自動預入支払機）やインターネット等での振込は不可。 （注2）振込後、「入学検定料振込金受付証明書」及び「入学検定料振込金（兼手数料）受取書」に収納印が押印されていることを確認した上、これを受け取り、「入学検定料振込金受付証明書」（左半分）を「入学検定料振込金受付証明書貼付台紙」に貼付すること。（ <u>収納印がない場合、願書を受理しない。</u> ） 「入学検定料振込金（兼手数料）受取書」（収入印紙貼付のもの）は、出願者で保管すること。 ④ 写真（1枚） （3cm×3cm、半身脱帽正面向で3ヶ月以内に単身で撮影したもので、裏面に氏名を記入しておくこと。） ⑤ 連絡用封筒（1枚） （出願者の住所・氏名・郵便番号を明記し、110円切手を貼ること。） ⑥ 日本に在住の外国人は在留カード（両面）の写し ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については不要。
3. 出願手続	出願期間： 令和7年1月22日（水）～1月30日（木）午後5時まで（郵送の場合は必着） 出願場所： 大学院掛
4. 聴講科目	4科目以内とする。 法曹養成専攻の科目については、選択科目Ⅰ及び選択科目Ⅱの科目のうち受講者数が制限人数を超えない科目に限って聴講を許可する。 なお、科目によっては聴講が認められないことがある。
5. 許可者発表	許可者に通知するとともに、令和7年3月10日（月）午前10時頃法学研究科法経済学部本館西北側出入口付近掲示板に掲示する。
6. 在学期間	入学を許可された年度1年限りとする。ただし、延長が認められることがある。
7. その他	聴講した科目についての単位認定はしない。ただし、試験を受けることができる。
8. 納付費用	入学検定料 9,800円（出願時に納付） 入 学 料 28,200円（入学許可時に納付） 授 業 料 14,800円（1単位につき） ※ <u>入学金を所定の期日までに納付しない場合は、入学を許可しない。</u> ※ 入学金及び授業料については現行額。入学時・在学中に改定されることがある。 授業料については、本学が4月中旬以降に発行する振込依頼書にて、振込依頼書に記載している指定口座に期限内に振り込むこと。
9. 個人情報 の取扱い	出願書類に記載されている氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）及び入学手続に係る業務を行うために、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱う。

令和6年11月

京都大学大学院法学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学法学研究科大学院掛

TEL 075-753-3220

MAIL kyomu032@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

本紙を令和7年1月10日(金)までに大学院掛へ提出すること。

各科目について聴講生を受け入れる科目に該当するかを確認したうえ、その結果を1月20日(月)以降、郵送により通知する。様式4に送付先の住所・氏名を記入し、本紙とともに提出すること。

聴講希望科目事前調査票

氏名	(フリガナ) ()		
生年月日	(西暦) 年 月 日 (歳)	性別	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女
連絡先	〒 -		
	電話 () -	携帯電話 () -	
	e-mail @		

聴講希望科目	専攻名	科目名	担当教員	開講期	単位数	備考
	<input type="checkbox"/> 法政理論専攻 <input type="checkbox"/> 法曹養成専攻			<input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		
	<input type="checkbox"/> 法政理論専攻 <input type="checkbox"/> 法曹養成専攻			<input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		
	<input type="checkbox"/> 法政理論専攻 <input type="checkbox"/> 法曹養成専攻			<input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		
	<input type="checkbox"/> 法政理論専攻 <input type="checkbox"/> 法曹養成専攻			<input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		
			単位数計			

学歴	年 月 日 入学	年	高等学校			
	年 月 日 卒業					
	年 月 日 入学		年	大学	学部	学科
	年 月 日					
	年 月 日					
年 月 日						
職歴	年 月 日	在職年数 年	(職名)			
	年 月 日		年	(職名)		
	年 月 日		年	(職名)		
	年 月 日		年	(職名)		
	年 月 日		年	(職名)		
	年 月 日		年	(職名)		

【記入上の注意】

- ① 黒のボールペンを使用し、太線枠内を楷書で記入、又は該当する□にチェックすること。
- ② 聴講できる科目は、4科目以内とする。(科目によっては聴講が認められないことがある。)
- ③ 法曹養成専攻の科目については、選択科目Ⅰ及び選択科目Ⅱの科目のうち受講者数が制限人数を超えない科目に限って聴講を許可する。
- ④ 学歴・職歴は、西暦で空白期間(3ヶ月以上)のないように記入すること。職歴は、職名・役職等まで正確に記入すること。

送付先

<u>〒</u>
<u>住所</u>
<u>氏名</u>